

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

令和7年度前期 危険物取扱者試験案内

受任機関 一般財団法人 消防試験研究センター 三重県支部
郵便番号 514-0002
住 所 三重県津市島崎町314(三重県島崎会館1階)
電 話 059-226-8930
F A X 059-225-6736

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、三重県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

試 験 日	試験種類・受験地・受付期間は2頁で確認ください。
令和 7 年 6 月 7 日(土)	
令和 7 年 6 月 8 日(日)	
令和 7 年 6 月 1 4 日(土)	

1 試験の種類 甲種・乙種全類と丙種

危険物取扱者免状の種類と取扱いできる危険物の種類

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立ち会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

危険物の種類		免状の種類及び取扱いができる危険物(○印)							
種 別	性 質	甲 種	乙 種						丙 種
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
第1類	酸化性固体	○	○						
第2類	可燃性固体	○		○					
第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	○			○				
第4類	引火性液体	○				○			○ 危規則第49条に定めるもの
第5類	自己反応性物質	○					○		
第6類	酸化性液体	○						○	

《注》危規則第49条に定めるもの …… 危険物の規制に関する規則第49条に定めるガソリン、灯油、軽油、第3石油類（重油、潤滑油及び引火点130度以上のものに限る。）、第4石油類及び動植物油類

〈参考〉危険物取扱者免状の種類と取扱のできる危険物の種類

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験の日時・場所・種類

受験地	試験会場	6月7日(土)		6月8日(日)		6月14日(土)		受付期間	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	書面申請	電子申請
桑 名 市	くわなメディアライヴ 桑 名 市 中 央 町 3-79	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—	4月7日(月)	4月7日(月) 午前9時
四日市市	北 勢 自 動 車 協 会 四 日 市 市 八 田 3-1-19	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30		
鈴 鹿 市	鈴鹿地域職業訓練センター 鈴 鹿 市 鈴 鹿 ハイツ1-20	—	—	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30		
津 市	高 田 短 期 大 学 津 市 一 身 田 豊 野 195	—	—	—	—	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	甲 種 1:30～4:00 乙種4類 1:30～3:30		
	サ ン ・ ワ ー ク 津 津 市 島 崎 町 143-6	—	—	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	—	—		
松 阪 市	松阪市産業振興センター 松 阪 市 本 町 2 1 7 6	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—		
伊 勢 市	伊勢市観光文化会館 伊 勢 市 岩 渕 1-13-15	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	甲 種 1:30～4:00 乙種4類 1:30～3:30	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	—	—		
伊 賀 市	ゆめばりすセンター 伊 賀 市 ゆ め が 丘 1-1-4	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—	—	—		
名 張 市	名張市武道交流館いきいき 名 張 市 蔵 持 町 里 2928	—	—	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30		
尾 鷲 市	尾 鷲 高 等 学 校 尾 鷲 市 古 戸 野 町 3-12	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	—	—	—	—	—		
熊 野 市	熊野市文化交流センター (熊 野 市 立 図 書 館) 熊 野 市 井 戸 町 643-2	—	—	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	—		

6月7日(土)	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	桑名工業、四日市工業、四日市中央工業、津工業、松阪工業、伊勢工業、水産、伊賀白鳳、明野、四日市農芸、久居農林、昂学園の各高等学校で、その学校に在籍する生徒だけの試験会場です。
試 験 会 場 指 定 校 (高 等 学 校 12 校)		

出願上の注意

- ① 試験は、2 頁の場所で行います。願書の受験地欄には太枠内の受験地（試験会場ではありません）を書いてください。（指定高等学校で受験する在籍の生徒の場合は学校名を書いてください。）
- ② 午前と午後に区分して実施する試験（乙種第4類）については、センターが午前又は午後を指定します。受験者は選択することができませんので、午前・午後いずれの指定を受けてもよい状態で出願してください。
- ③ 希望する試験会場が定員オーバーの場合は他の受験地で受験していただくこともありますので受験票で必ず受験地・試験会場の確認を行ってください。
- ④ 受験願書受付期間終了後は、試験日、受験地、試験種類の変更、科目免除の申出及び取消しはできません。
- ⑤ 事故等により会場や日程を変更する場合には、消防試験研究センターのホームページに掲示します。
特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。

試験の問い合わせ等（試験当日も含む）がありましたら（一財）消防試験研究センター三重県支部にご連絡ください。
なお、試験会場に問い合わせすることはできません。

3 受験願書等の配付場所

試験案内、受験願書及び試験手数料払込用紙は、県内各消防本部・消防署、三重県各県庁舎の防災担当課、三重県防災対策部消防・保安課及び当センターにあります。

4 受験願書の申請方法、申請期間及び申請場所

(1) 申請方法

受験願書の申請方法は、書面申請（願書による受験申請）と電子申請（インターネットからの受験申請）の2通りがあります。

具体的な受験手続は、「9 受験手続」をご覧ください。

(2) 申請場所

ア 書面申請 一般財団法人 消防試験研究センター 三重県支部
〒514-0002 三重県津市島崎町3-1-4（三重県島崎会館1階）

イ 電子申請 一般財団法人 消防試験研究センターホームページ
(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)から

受付期間中は、24時間受付可能です。

※ただし、毎週土曜日の午前3時から5時までの時間は、システムメンテナンスのため、電子申請の受付を中止しています。

5 試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令(法令)	15 問	45 問	2 時間 30 分
	② 物理学及び化学(物化)	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20 問		
乙種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令(法令)	15 問	35 問	2 時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		
丙種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令(法令)	10 問	25 問	1 時間 15 分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		

6 甲種危険物取扱者試験

甲種危険物取扱者試験の受験資格は、別記1「甲種危険物取扱者試験の受験資格」のとおりです。

7 乙種危険物取扱者試験

(1) 受験資格は、必要ありません。

(2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令・物化」の全部を免除し、又第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、申請により、「物化」の一部、「性消」の一部を免除します。

この場合、試験時間が短縮されます。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合 計	試験時間
1. 乙種危険物取扱者免状を有する方	全類	① 法令	全部免除	0 問	10 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消		10 問		
2. 火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	① 法令		15 問	24 問	1時間 30分
		② 物化	一部免除	4 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		
3. 乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0 問	5 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		

1に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、中段乙種免状の交付を「受けている」に○を付けてください。

2に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、上段の火薬類等免状による科目免除を希望する方は「受ける」に○を、希望しない方は「受けない」に○を付けてください。

3に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、上段の「受ける」と中段の「受けている」の両方に○を付けてください。

〔備考〕 火薬類免状とは、次の免状をいいます。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

8 丙種危険物取扱者試験

(1) 受験資格は、必要ありません。

(2) 試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合 計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	① 法令		10 問	20 問	1時間00分
	② 燃消	全部免除	0 問		
	③ 性消		10 問		

該当する方で、受験願書の「科目免除」の欄、下段の消防団員による科目免除を希望する方は「該当する」に○を付けてください。

9 受験手続

受験申請方法は書面申請と電子申請の2通りがあります。

(1) 書面申請（受験願書及び試験手数料払込用紙は、全国共通です。）

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は、類）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書（16頁の記載例参照のこと）

イ 払込用紙で試験手数料の払込みをした方は、日附印がある試験手数料の「振替払込受付証明書(お客さま用)」

ウ 甲種危険物取扱者試験の受験者は、12頁別記1中の「証明書類」欄の書類を提出してください。

- ・卒業証明書等の証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。
- ・卒業証書、免状等は、コピー（縮小したものも可）して貼り付けてください。
- ・過去にいずれかの支部で甲種の試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（コピー可）

エ 乙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「乙種危険物取扱者免状」、「火薬類免状」の写し（コピー）を願書B面裏の貼付欄に貼ってください。これが貼ってないと一部免除が認められませんので、ご注意ください。

オ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出してください。（コピー可）

カ 既に「危険物取扱者免状」を取得している方は、既得免状の写し（コピー）

キ その他

① 受験願書は折り曲げないでください。

② 受験願書は原則郵便(簡易書留)でお願いします。

(※普通郵便等での不着の場合、当センターは一切関知いたしませんのでご了承ください。)

但し、受験願書を持参される場合は受付期間（土、日及び祝祭日を除く）の午前9時から午後5時までをお願いします。

③ 受付期間が同じ場合、2名以上の受験願書を一括郵送される場合は、受験願書提出者一覧表(担当者及び電話番号も明記したもの)を同封してください。

④ 受験願書受付期間終了後は、試験種類の変更、科目免除の申出及び取消しはできません。

⑤ 受付期間を過ぎた受験願書及び記載事項に著しい不備のある受験願書は受理できません。

この場合は受験申請書類を返却いたします。受験申請書類の返却の費用は、本人負担となります。

(2) 電子申請

危険物取扱者試験のすべての種類の試験で電子申請（インターネットからの受験申請）が可能です。

また、申請の際に証明書類が必要な種類や、複数・併願受験も電子申請することができます。電子申請については、当センターのホームページに利用方法やQ&Aが掲載されています。

なお、電子申請に関する問い合わせは下記までお願いします。

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000

受付時間 9:00～17:00（土、日及び祝祭日を除く。）

一般財団法人 消防試験研究センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）

10 試験手数料(非課税)及び納入方法

(1) 試験手数料

試験手数料は下記のとおりです。

試験手数料		
甲 種	乙種(1試験ごと)	丙 種
7,200円	5,300円	4,200円

(2) 書面申請(所定の払込用紙を使った試験手数料の払込み)の場合

ア 受験願書と一緒にお渡しする所定の払込用紙を使って、上記(1)の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口(ATM不可)で払い込んでください。なお、試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。(試験手数料の払込みは三重県支部窓口ではできません。)

イ 次に必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面の試験手数料欄にのり付けしてください。(本人控えの「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、注意してください。)
「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失しても、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

ウ 試験手数料の払込みは、受付期間前でもかまいません。事前に準備されることをおすすめします。

複数の試験を受験する場合は試験の種類ごとに別個に払い込んでください。

事業所、学校等で従業員や生徒の方々がまとめて受験される場合は、試験の種類ごと(乙種は類ごと)に試験手数料のまとめ払いができます。

この場合は、提出されるいずれかの受験願書の所定欄に「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼って必ず同一の封筒で提出してください。

(3) 電子申請及び書面申請(願書B面の2次元コードを経由した決済)の場合

払込方法は次の決済方法から選択できます。

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。(団体一括電子申請を除く)

書面申請の場合は、決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号(18桁)を受験願書B面の決済番号記入欄に記入してください。

ア ペイジー(Pay-easy) 決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート)、デイリーヤマザキ(デイリーヤマザキは一部店舗を除く)

ウ クレジットカード決済(VISA、Master Card、JCB、アメリカン・エクスプレス、ダイナース)

エ スマホ決済(PayPay、メルペイ)

※ 一般財団法人消防試験センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

(4) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。試験日、試験手数料、受付期間を十分ご確認のうえ、お申し込みください。

11 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法

ア 書面申請の場合

受験票は試験日10日前ごろに発送する予定です。5日前までに受験票が到着しない場合は、当支部までお問い合わせください。なお、受験票は当日必ず持参してください。

イ 電子申請の場合

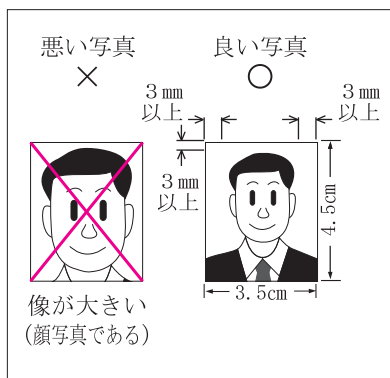
受験票は試験日10日前ごろに、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから送信する予定です。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。未着の場合は、電子申請お問い合わせ窓口(0570-07-1000)へお問い合わせください。

(2) 写真について（書面申請、電子申請共通）

受験日前6ヶ月以内に撮影した無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景、正面上三分身像の縦4.5cm・横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの（裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。）を1枚準備して、受験票に貼ってください。デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に必要となりますので、**サイズに適合した写真**をそらないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ使用不可**・のりがはみ出さないように要注意）。

不適切写真の場合、再提出を求める場合があります。



写真

1. カラー、白黒のどちらでも可（6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの）
2. 無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景、申請者本人のみが撮影され、正面上三分身像のもの
3. 背景と髪の色が同系色でなく影がないもの
4. ふちなしで、左記図の各寸法を満たしたもの
5. デジタル写真の場合、ドット（網状の点）やにじみ等のない、鮮明な写真としてください。（写真専用紙をご使用ください。）
6. 不適切写真例

表面にキズのある写真、サングラスやマスク着用、眼鏡フレームや眼鏡レンズの照明による反射、髪が目にかかっている、写真のコピー等は適合しません。

(3) 受験票の氏名欄は受験者の氏名を「かい書」で記入してください。

12 試験当日の注意事項

受験票（写真が貼付してるもの）を持参されませんと受験できない場合があります。

【書面申請者用受験票】

書面申請者に郵送される受験票イメージ

危険物取扱者試験 受験票(控)		危険物取扱者試験 受験票	
受験番号	E1-1111 試験の種類 乙種第4類	受験番号	E1-1111 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ	カナ氏名	ショウボウ タロウ
氏 名	消 防 太 郎	氏 名	消 防 太 郎
試 験 日 時	令和7年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始	試 験 日 時	令和7年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始
試験会場 (試験室)	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 受験票メッセージ1...> 受験票メッセージ2...> 01001講義室	試験会場 (試験室)	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 01001講義室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 00	免除科目	免除科目なし 資格判定コード 00
既得免状		既得免状	

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45
消防 太郎 様

受験票
一般財団法人 消防試験研究センター三重支部
〒514-0002
三重県津市島崎町314
三重県島崎会館1階
Tel 059-226-8930
999 9999 0001

切
り
取
り
線

写 真
縦4.5cm横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及
び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景、上三
分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けしてくだ
さい。(セロハンテープ不可)

必ず写真をのり付けして持
参してください。なお、の
りがはみ出さないようにご
注意ください。
※セロハンテープ使用不可

受験者ご本人が、
かい書で記入

8014211225050E111113 免なし
001-01-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

試験会場欄にメッセージがある場合はよく読んでください

【電子申請者用受験票】

電子申請者がダウンロード印刷する受験票イメージ

山折りして、裏面をのり付けしてください。

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
 - 受験票がない場合
 - 受験票に写真を貼っていない場合
 - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いすることがあります。
- 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 指定された場所以外は喫煙できません。試験会場によっては全面禁煙のところもあります。
- 試験会場の駐車場には、限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

(一財)消防試験研究センター 三重県支部
〒514-0002 Tel 059-226-8930
三重県津市島崎町314 三重県島崎会館1階

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景、上三分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けてください。
(セロハンテープ不可)

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。

※セロハンテープ使用不可

受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類	
カナ氏名	ショウボウ タロウ			
氏 名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 消防 太郎			
試 験 日 時	令和7年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始			
試験会場 (試験室)	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 01001 講義室			
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	00	
既得免状				

8014211225050E111113 免なし
001-01-0001 00001

試験当日、この受験票は回収します。

受験者ご本人が、かい書で記入

切 り 取 っ て く だ さ い

切り取ってください。

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	令和7年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 受験票メッセージ1…> 受験票メッセージ2…> 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コ ー ド	0 0
既得免状			
受 験 者 現 住 所	三重県津市島崎町 2-7-15 桜アパート1号棟2-3号		

正しい文字が入力できなかった方は試験当日修正を申し出てください。

印字されている住所を確認してください。

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。

次の場合は受験することができません。

- 受験票がない場合
 - 受験票に写真を貼っていない場合
 - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

※ ご自身で **A4の用紙に印刷** してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に **拡大・縮小して印刷しない** てください。

試験会場欄にメッセージがある場合はよく読んでください

13 試験の方法

- (1) 試験当日は、受験票に写真（4.5cm×3.5cm。7-8頁参照）を貼り、鉛筆（HB又はB）又はシャープペンシルと消しゴムを必ず持参してください。
- (2) 受験票に記載されている試験日・試験開始時間・試験種類・試験会場・試験の一部免除の内容により試験を行います。（必ず事前に受験票を確認してください。）
- (3) 電卓・携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の電子機器類の使用はできません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。試験中にこれらの機器を使用すると不正行為となります。
- (4) 筆記試験で行います。（「解答カード」の所定欄をマークする方法）
- (5) 甲種、乙種については五肢択一式、丙種については四肢択一式の筆記試験です。

14 複数受験（乙種第1・2・3・5・6類の試験のみ複数受験が可能）

すでに乙種危険物取扱者免状を有する方は、3種類までの試験を同時に受験することができます。この場合、受験する試験の種類ごとに払込取扱票を使用して試験手数料をお支払いいただいたうえで、試験の日時・場所・種類等を確認し、それぞれの受験願書を作成（受験願書の複数受験の欄に種類を記入）して、振替払込受付証明書（お客さま用）を貼付し、同一封筒に入れて郵送（簡易書留）してください。

15 併願受験

受付期間が同じ場合は、試験日・試験時間帯が異なる試験を受験することができます。

（ 例1 6月7日 乙4 四日市 と 6月8日 乙4 鈴鹿 ）
（ 例2 6月7日 乙4 四日市 と 6月8日 丙 四日市 ）

この場合受験願書は、それぞれ作成し、試験の日時・場所・種類等を確認し、必ず受験願書の複数受験の欄に記入して、同一の封筒に入れて郵送（簡易書留）してください。

16 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの正答が、それぞれ60パーセント以上であることとします。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、「7」により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の正答であることとします。

17 合格発表

1ヶ月後の予定です。受験者全員に試験結果通知書（ハガキ）で直接通知するほか、当センター（三重県島崎会館1階掲示板）に合格者の受験番号を9時に公示します。また、合格発表日の正午から当センターのホームページにも掲載します。（ホームページアドレスは<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）

（注）試験結果通知書に試験科目ごとの正答率（％）が表示されます。

電話による合否及び採点結果等の問い合わせには、一切応じられません。

試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターとは、一切関係ありませんのでご注意ください。

18 合格された方の免状交付申請手続き等について

(1) 申請の方法

合格された方は、試験結果通知書の指定された期日までに次の書類等を当支部へ「簡易書留」扱いで郵送してください。普通郵便での不着の場合、当センターは一切関知いたしませんのでご了承願います。

なお、新規免状は1ヶ月後に発送する予定です。

（期日後であっても、免状の交付が遅くなりますが、申請の受付は行っています。）

(2) 提出する書類等

- ① 免状交付申請書……記載事項に誤りがないか確認し、申請日、申請者氏名（受験者名）、電話番号は
および結果通知書 必ず記入してください。

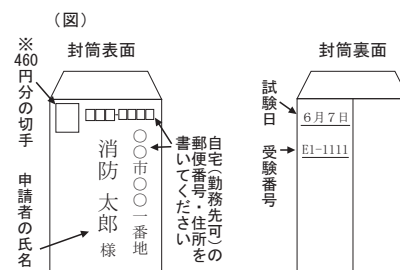
結果通知書及び免状交付申請書は切り離さないでください。

また、結果通知書及び免状交付申請書は、機械処理しますので、折れ線以外で折り曲げないでください。

- ② 交付手数料……2,900円分の三重県収入証紙（三重県内の百五銀行、三十三銀行、農協で販売しています。）を申請書の裏面に貼ってください。証紙が購入できない県外の方は、現金書留を利用してください。

- ③ 免状送付用封筒……定形封筒（長さ14～23.5cm・幅9～12cm）に簡易書留郵便料460円（令和6年10月1日現在）分の切手を貼り、送付先の郵便番号・住所・氏名「様」と表面に、裏面左上部に試験日・受験番号を記入してください。（右図）

（新しい免状をあなたにお送りするときに使用します。）



- ・ 複数合格者の場合も封筒は1通です。封筒裏面に合格されたすべての受験番号を記入してください。
なお免状の送付は機械処理しますので、会社・団体等で一括して申請される場合でも、返送用封筒は、必ず個人ごとに提出してください。（一括の免状送付はできません。）
- ④ 既得危険物取扱者免状……現在お持ちの免状（他の種類の危険物取扱者免状）は、必ず申請と同時に提出してください。（新しい免状に併記します）
書換を行っていない乙種・丙種免状も必ず提出してください。
- ・ 既得免状を紛失（亡失）されている方は、必ず再交付の手続きを、また、本籍、氏名等の変更が必要な方は、書換の手続きを同時にしてください。この手続きが完了しないと免状の交付ができません。
- ⑤ 試験日後6ヶ月以上経過後に申請する場合は、撮影後6ヶ月以内の写真が1枚必要になります。

19 その他の注意事項

- (1) 体に障がい又は不自由のある方は、事前に三重県支部へご相談ください。
- (2) 願書の内容が不備のため、又は提出しなければならない証明書等が不備のため補正を電話などでお願ひする場合があります。その時はすみやかに補正をしないと受験できなくなることがありますので注意してください。
- (3) 試験は受験票に記載されている試験日、試験種類、試験会場、科目免除の内容により行いますので、事前に確認してください。不明な点がある場合は三重県支部まで問い合わせてください。
- (4) 受験願書提出後、住所・氏名等に変更が生じた場合は、当センターへ連絡してください。
- (5) 受験のために提出された書類等は、一切お返しいたしません。
- (6) 試験当日は受験票を必ず持参し、試験開始の30分前までに参集してください。
- (7) 試験問題、解答カードは持ち帰らないでください。
- (8) 受験票に会場が高田短期大学・尾鷲高校と記載のあった方は、土足厳禁のため、各自スリッパを用意し、履き物は袋等に入れ、各試験教室へ持参してください。
- (9) 必要に応じて腕時計（計時機能だけのものに限り）を持参してください。スマートフォン等は利用できません。
- (10) 試験会場の駐車場には限度がありますので、公共交通機関を利用してください。
付近に不法無断駐車をした場合、受験できなくなることがあります。（試験時間中であっても自動車の移動を命ずることがあります。この場合再入場はできませんので、ご了承ください。）
- (11) 試験会場において指定された喫煙場所以外は、禁煙です。試験会場によっては全面禁煙のところもありますので、ご了承ください。
- (12) 試験会場において自ら出したゴミは、お持ち帰りください。
- (13) 試験会場、駐車場等におけるトラブルについては一切責任を負いません。

20 問い合わせ先

(1) 書面申請・受験に関すること

〒514-0002

三重県津市島崎町314（三重県島崎会館1階）

一般財団法人 消防試験研究センター 三重県支部

電 話 059-226-8930

問い合わせ時間 午前9時から午後5時まで
（土、日及び祝祭日を除く）

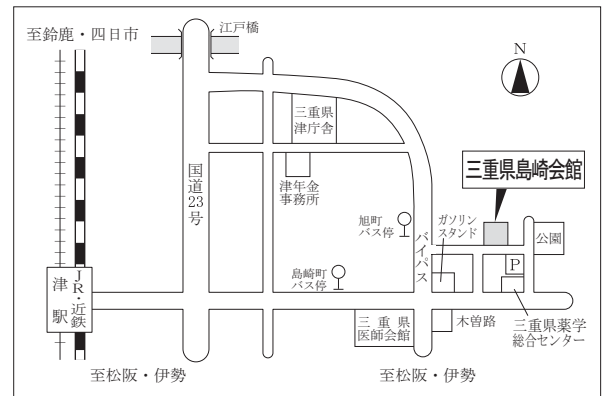
(2) 電子申請に関すること

電子申請に関するの問い合わせは下記までお願いします。

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000

受付時間 9:00～17:00（土、日及び祝祭日を除く）



※ 一般財団法人 消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

21 個人情報の取り扱いについて

一般財団法人 消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの取り扱う個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

この試験案内は、試験結果が通知されるまで、手元に保管しておいてください。

別記 1

甲種危険物取扱者試験の受験資格

次表に示す対象者に該当する方は、甲種危険物取扱者試験の受験資格があります。

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記入略称	証 明 書 類
〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （別表1参照）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の専攻科・中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大 学 等 卒	卒業証明書、卒業証書又は学位記 注）学科等の名称が明記されているもの
〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （別表2参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15 単 位	単位修得証明書又は成績証明書 注）修得単位が明記されているもの
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実 務 2 年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4 種 類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕 修士・博士の学位を有する方 （別表1参照）	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。）	学 位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 注）学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの

※証明書類については、原本又はコピーしたものを添付してください。

〔備考〕

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限りします。
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。（ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。）
 - 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面（書式例1を参照してください。）
- 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- 〔2〕の「単位修得証明書」は、書式例2を参照してください。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。
- 証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 次の表に示す学科又は課程等

化 学 に 関 す る 学 科 又 は 課 程 等 の 名 称							
ア イ エ オ	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科		サ		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科				材料開発工学科		物質理工学科
	応用生命工学科				材料科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科				材料科学工学科		分子工学科
	環境生命科学科				材料加工学科		分子システム工学科
カ	環境物質工学科	材料学科	生物生産科学科	分子生物学科			
	環境マテリアル学科	材料機能工学科	生物分子科学科	分子生命科学科			
キ	基礎理学科	シ	材料工学科	ソ	生物薬学科	マ ム ヤ	分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性学科		精密素材工学科		
	機能高分子工学科		材料物性工学科		精密物質学科		マテリアル科学科
	機能材料工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能物質科学科		色染工芸学科		製薬学科		無機材料工学科
	機能分子工学科		資源工学科		繊維工学科		冶金学科
	金属加工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属学科		システム量子工学科		総合薬学科		薬科学科
	金属工学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属材料学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
ケ	金属材料工学科	セ	食品工学科	ト	塗装科	ユ ヨ リ	薬品科学科
	原子工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科		有機材料工学科
	原子力科		食料科学科	醗酵生産学科	窯業工学科		
	原子力工学科		森林資源科学科	フ	物質科学科		林産学科
	原子炉工学科		製剤学科	物質科学工学科	林産工学科		
			製糸学科	物質工学科			

別表 2

化学の授業科目例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 次の表に示す授業科目の講義、演習、実験、実収及び実技を含む。

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応化・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
エ	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称									
キ	金属材料学	サ	材料解析	セ	生体分子工学	テ	電解反応		
	金属材料工学		材料開発工学		生体分子反応		電気材料学		
	金属製錬学		材料科学		製鉄製鋼耐火物		電気電子材料科学		
	金属組織学		材料加工学		生物機能開発学		電気電子材料学		
	金属の相変態		材料強度学		生物機能工学		電極反応論		
	金属表面处理		材料強度物性学		生物機能利用学		電子材料		
	金属物性		材料結晶学		生物学		電子物性		
	ケ		計算溶液特論		材料工学		生物資源科学	ト	伝熱工学
			結晶回析		材料構造解析学		生物資源利用学		同位体地球科学
			結晶材料工学		材料精製工学		生物反応工学		毒劇物学
結晶評価工学		材料精密工学	生物物性学	特殊機能セラミック					
原子エネルギー工学		材料組織学	生物分子科学	毒性学					
原子核工学		材料組織形成論	生物薬学	毒物学					
原子力工学		材料熱力学	精密材料物性	土壌学					
原子炉材料学		材料反応学	精密素材工学	塗装学					
原子炉燃料		材料物性学	精密分離工学	塗料工業科学					
コ		高温材料	材料物理学	精密有機合成特論	ニ ネ	ニューセラミック学			
	高温反応工学	材料プロセス設計	製薬学	燃焼学					
	光学活性体合成論	錯塩基及び酸化還元	生理活性物質学	燃焼工学					
	高機能材料特論	産業廃水处理	精錬漂白論	燃焼熱工学					
	高機能材料プロセス特論	シ	石油開発工学	燃焼物理科学					
	工業火薬学		石油生産工学	粘土工学					
	工業材料		接合学	燃料工学					
	工業排水処理		接着及び接着剤	燃料工業					
	工業爆薬学		接着学	燃料燃焼潤滑論					
	工業反応速度論		セメント工学	燃料燃焼論					
工業微生物学	セラミック科学		燃料分析学						
工業分析	セラミック基盤材料		ノ ハ	農薬学					
格子欠陥	セラミック工学			バイオテクノロジー					
公衆衛生学	セラミック材料学			バイオプロセス工学					
高重合反応	セラミックス概論	培養工学							
合成鉱物	セラミックス材料工学	爆発工学							
抗生物質	セラミックス電子材料	薄膜材料工学							
厚生薬学	セラミックプロセシング	醗酵学							
合成薬品製造学	セルロース科学	醗酵工学							
構造用金属材料	繊維高分子工学	醗酵工業論							
酸素利用学	選鉱学	醗酵生産学							
	鋼中非金属介在物	食品分析学	先端材料物性特論		パルプ学				
	鉱物学	植物分子生物学	ソ		パルプ工学				
	高分子科学	人工結晶			半導体工学				
	高分子学	人造繊維工学			半導体材料				
	高分子工学	新薬論			半導体デバイス工学				
	高分子合成	ス セ			耐火物概論	反応工学			
	高分子構造				水質学	耐熱材料特論	反応性物質材料		
	高分子固体構造論				製剤学	多結晶材料工学	反応操作		
	高分子コロイド科学				製剤工学	単位操作	反応速度論		
	高分子材料学				製紙科学	単位反応学	非金属材料		
高分子反応	製紙学			単結晶材料工学	非晶質科学				
高分子物性論	製紙工学		蛋白質工学	微生物遺伝学					
固相変態論	製造薬学		チ	微生物学					
固体反応	生体機能工学			超高温材料	微生物機能学				
固体表面科学	生体機能電気科学			調剤学	微生物工学				
固体物性論	生体機能利用学	鉄鋼材料学		微生物学					
固体平衡論	生体工学	鉄鋼表面处理		非鉄材料科学					
コロイド学	生体高分子学	鉄冶金		非平衡論					
サ	細胞培養学	生体触媒学		定性分析	表面・界面工学				
		生体光反応学		定量分析	表面工学				
				電解製錬工学					

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称						
ヒ	表面分析 肥料学	フ	分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学	
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学	ヘ	平衡論 平衡・反応論	メ	免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学	
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	モ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ヤ	有機機器分析 有機機能性材料	
		ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論	ユ		
					ユ	有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性 窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

〇〇 年 月 日 入学 〇〇科 〇〇コース
 〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇 〇 〇 〇
 年 月 日生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
 令和 年 月 日
 (専修学校の所在地)
 〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

〇〇第 号

単位修得証明書

〇〇 年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科
 〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇 〇 〇 〇
 年 月 日生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
 令和 年 月 日
 〇〇大学 学長 氏名 〇〇 〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
 《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

11

危

申請者氏名は住民基本台帳に記載されている漢字を、なお、外国籍の方は住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を左づめて記入してください。

申請する日を記入してください。

本籍の都道府県を記入してください。
外国人の方は、「外国籍」と記入してください。

満点、半満点は1マスとってください。

正確に記入してください。

マスが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください。

試験日を記入してください。

希望する試験の種類を記入してください。

希望する受験地を記入してください。(P.2参照)

甲種受験者は受験案内P.12別記の「記入略称」により記入してください。

火薬類免状を有する方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面(裏)の「各種証明書等貼付欄」にのり付けしてください(乙種第1、5類の受験者のみ)。

2種類以上の受験者は、受験する試験の種類ごとに受験願書を作成してください。

危険物取扱者試験免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者試験免状を取得している方はすべて記入してください。

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名		三重		申請日		令和 07 年 04 月 07 日	
申請者名		シヨウホウ		タロウ		フリガナ氏名は、氏と名に分けて、左づめて記入してください。			
氏		消防		太郎					
生 年 月 日		60 年 05 月 15 日		本 籍		三重		都道府県コード	
郵便番号		514 0002		自宅電話番号又は携帯電話番号		059-228-3538			
住 所		三重県津市島崎町		勤務先又は学校名		株二本産業			
		2-17-5		連絡先電話番号(携帯番号可)		059-225-3111			
		桜アパート1号棟2-3号		内線		315			
試験日		令和 07 年 06 月 14 日		メールアドレス(任意)					
試験種類		甲種第1類		他の都道府県での受験申請状況					
受験地		津市		都道府県コード		23			
甲種受験資格		火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を		試験種類		甲種第5類			
科目免除		乙種危険物取扱者免状の交付を		試験日		月 日			
		5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に		試験種類		甲種第1類			
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること		甲種第2・3類		該当する職業等に1つだけ○を記入してください					
免状取得の有無について記入してください		有		① 高校生		⑦ 危険物を扱うその他の事業			
元号コード		令和:5		② ①以外の学生、教育・研究機関		⑧ 公務員			
免状交付年月日		20 年 08 月 25 日		③ ガソリンスタンド		⑨ 警備業			
交付番号		00121		④ 化学工業		⑩ ビル管理業			
免状番号		1234 5678 9012		⑤ 危険物の卸売業、小売業		⑪ その他			
※入力番号		3A12		⑥ 危険物の運送業					
交付知事		三重		コード		24			
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください				(記入上の注意)					
甲				● ● ● ● ●					
乙1				※印は、記入しないでください					
乙2				本用紙は、黒色のボールペンを使用し、かい書で記入してください					
乙3				本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください					
乙4				枠は該当するものに○を記入してください					
乙5				免状番号は、免状写真裏下に記載されている番号です					
乙6									
丙									

受験願書B面(裏)の「都道府県コード表」を参照し、それぞれコードを記入してください。

日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

3ヶ月以内に他の都道府県で受験し、又は受験する場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

危険物取扱者試験免状を取得している方は、免状番号(免状写真裏下の番号)を必ず記入してください。

※団体

コード

※受付機関

コード

※分

コード

3A12

※

[

]

高校生のみ学年・

組等を記入する

(A面)

試験センター発行

507

注意事項

- 複写式になっていますので「黒色のボールペン」を使用し、楷書でしっかり書いてください。書き損じた場合は、横2本線を引いてその上方に正しく書いてください。
- 年月日が1桁の場合も、2桁で記入してください。〔例：60年05月15日→60年05月15日〕
- 住所欄で、コマが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください。
- 証明書類等は受験願書B面裏に貼ってください。
- 実務経験2年以上の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の実務経験の証明が必要です。受験願書B面裏の証明書欄に会社印、証明者の押印を忘れずに受けてください。
- 書類に不備等があった場合は、住所欄の連絡先又は自宅(携帯電話を含む)に電話しますが、つながりにくいことが想定される方は、併せてメールアドレス(携帯アドレス可)も記入しておいてください。
なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くようドメイン指定受信等の設定(ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp/)を行ってください。

B 面

様式第25(第57条関係)

危險物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名		申請日		07 年 04 月 07 日	
申請者氏名		フリガナ シノウボウ 消防		タロウ 太郎			
生年月日		大(●)平・令 60年05月15日生		本籍		三重 都道府県	
郵便番号		514-0002		自宅電話番号 又は携帯電話番号		059-228-3538	
住所		三重県津市島崎町 2-17-5 桜アパート1号棟2-3号				勤務先等連絡先 (株)二本産業 連絡先電話番号 059-225-3111 内線() 3111	

試 験 日	0 7 年 0 6 月 1 4 日
試験種別	甲 ㊟ 丙 種 一 第 1 類
受 験 地	津 市
甲 種 受 験 責	大薬製造保安責任者免状又は大薬採取 保安責任者免状による試験科目免除を (受ける)
科目免除	乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎 教育又は消防教育の消防科を修了した者を (減らす)

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

[illegible]

2次元コード経由で
払込の場合
決済完了メールに記載されている決済完了
番号（18桁）を
記入してください

① 払込用紙で払込みの場合

切り取らないで窓口にお出し下さい。 ※ 金額の訂正は有効です。	振替払込受付証明書（お客さま専用） 郵便便書・ゆうちょ銀行（ご依頼人） この受付証明書を印刷後を併用し、 依頼人に交付してください。								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="font-size: small;">払込金額</th> <th style="font-size: small;">加入者名</th> <th style="font-size: small;">返却希望</th> <th style="font-size: small;">印</th> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td style="height: 20px;"></td> <td style="height: 20px;"></td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	払込金額	加入者名	返却希望	印				
	払込金額	加入者名	返却希望	印					
一般財団法人 消防試験研究センター 00170-3-136220									
※ ご依頼人住所 氏名 _____ 〒 _____ 〇電話 _____ （郵便局へ）⇒日附印を押し									

受検願書に貼ってください

→

←

※受付欄



願書識別番号：1120112345673

※受験番号

123

甲種は¥7,200
乙種は¥5,300
丙種は¥4,200
と記入。

泰団 体
 コー
 下

泰 受 付 機 関
 コー
 下

泰 分 類
 コー
 下

泰

(B面)

◎**払込用紙で払込みの場合**（郵便局又はゆうちょ銀行の窓口専用）

試験手数料は、(一財)消防試験研究センターのホームページ又は各都道府県支部の窓口で確認してください。



手数料確認用2次元コード
※この2次元コードから手数料の払込みはできません。

郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用払込用紙 試験用

1. 受験願書内の2次コード經由で決済した場合は、この用紙は使用しないでください。
2. 手数料は、必ず郵便局（ゆうちょ銀行）の窓口で払込んでください。
3. この用紙でATM（現金自動預払機）による払込みは、行わないでください。
金額の訂正は無効ですので、新2次コード等でも必ず確認して記入してください。
4. 誤った金額を記入した場合は、左記1次払込用紙に記入しなおしてください。
5. 受験願書（B面）には、必ず日印がある「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼ってください。
6. 本人控である「振替払込請求書兼受領証」は、本人が大切に保管してください。
- ※ 試験手数料は、非課税です。

※ 試験手数料は、非課税です。

郵便局・ゆうちょ銀行で回収されます

本人控え

受験願書に貼付する部分

00 東京 払込取扱票

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名	料	金	備考
一般財団法人 消防試験研究センター			

※(郵便番号 514-0002)

住所

三重県津市島崎町2-17-5
桜アパート1号棟2-3号

氏名

消防 太郎

(電話 059-228-3538)

加入者名
住所
氏名
電話
郵便局
通信欄

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。(承諾書第544/76号)

これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名	料	金	備考
一般財団法人 消防試験研究センター			

※(郵便番号 514-0002)

住所

三重県津市島崎町2-17-5
桜アパート1号棟2-3号

氏名

消防 太郎

(電話 059-228-3538)

加入者名
住所
氏名
電話
郵便局
通信欄

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。(承諾書第544/76号)

これより下部には何も記入しないでください。

振替払込受付証明書(お客さま用)

(郵便局・ゆうちょ銀行ご依頼人)

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。

これより下部には何も記入しないでください。

金額

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名

一般財団法人

消防試験研究センター

住所

00170-3-136220

氏名

消防 太郎

(電話 059-228-3538)

郵便局

通信欄

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。(承諾書第544/76号)

これより下部には何も記入しないでください。

金額

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名

一般財団法人

消防試験研究センター

住所

00170-3-136220

氏名

消防 太郎

(電話 059-228-3538)

郵便局

通信欄

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。(承諾書第544/76号)

これより下部には何も記入しないでください。

金額

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名

一般財団法人

消防試験研究センター

住所

00170-3-136220

氏名

消防 太郎

(電話 059-228-3538)

郵便局

通信欄

ご依頼人様へ：住所・氏名をご記入ください。(承諾書第544/76号)

これより下部には何も記入しないでください。

金額

日	月	日	時	分	秒	金額
0	0	1	7	0	3	¥5300

加入者名

一般財団法人

消防試験研究センター

住所

00170-3-136220

氏名

**郵便局の受付
印のある振替
払込受付証明
書（お客さま
用）を貼っ
てください。**
(全面のり付け)

各種証明書貼付欄

この部分にのりつけて貼付してください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は添付しないでください。

都道府県等コード表

北海道	01	福島	07	東京	13	山梨	19	滋賀	25	鳥取	31	香川	37	熊本	43
青森	02	茨城	08	神奈川	14	長野	20	京都	26	島根	32	愛媛	38	大分	44
岩手	03	栃木	09	新潟	15	岐阜	21	大阪	27	岡山	33	高知	39	宮崎	45
宮城	04	群馬	10	富山	16	静岡	22	兵庫	28	広島	34	福岡	40	鹿児島	46
秋田	05	埼玉	11	石川	17	愛知	23	奈良	29	山口	35	佐賀	41	沖縄	47
山形	06	千葉	12	福井	18	三重	24	和歌山	30	徳島	36	長崎	42	外国籍	99

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏 名			年 月 日生
取り扱った危険物	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月)		
製造所等の区分	・製造所 ・貯蔵所 ・取扱所		
上記のとおり相違ないことを証明します。 証明年月日 年 月 日 事業所名 証 明 者 役職 印 氏名 電話 — — 印			

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

「実務経験（2年以上）」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者の私印の押印を忘れずに受けてください。
他の受験資格で受験される方、甲種以外を受験される方は、必要ありません。

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

免状の裏面は、記載事項のある方だけ貼ってください。

危険物取扱者講習の状況		
受講年月日	講習実施機関	証 印
03.12.13	三重県知事	省略
(備考)		

危険物取扱者免状			
氏 名 消防太郎 生年月日 昭和60年5月15日 本籍 三重県			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲 種	H20.8.25	00121	三 重
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類			
乙種5類			
乙種6類			
丙 種			



写真の書換えは
2030年10月5日まで
1234 5678 9012

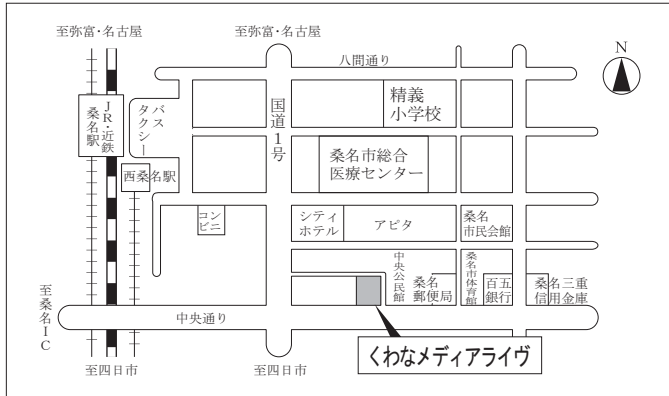
三重県知事

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。
(注) 危険物免状（甲種・乙種・丙種）をお持ちの方は免状のコピーを必ず貼ってください。

(B面裏)

試験会場までの略図

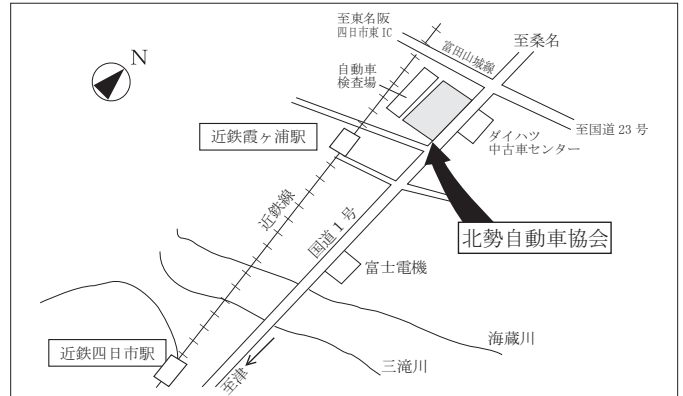
くわなメディアライヴ 桑名市中央町3-79



- 交通の便 ① JR・近鉄桑名駅下車、徒歩8分
② Kバス 東部ルート「くわなメディアライヴ前」下車すぐ

◎注意…受験者用の駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

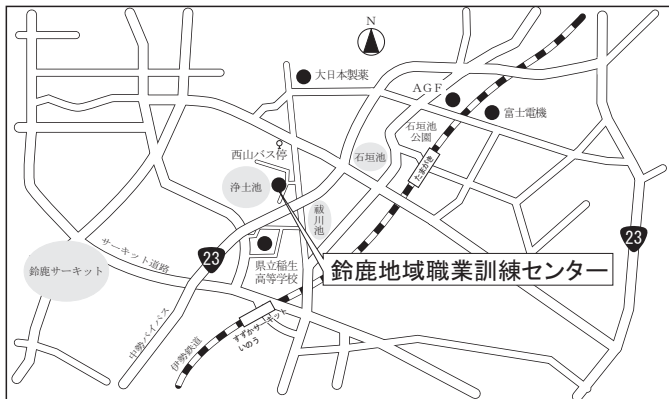
北勢自動車協会 四日市市八田3-1-19



- 交通の便 ① 近鉄霞ヶ浦駅下車、徒歩10分
② 車…四日市方面からは、海蔵川橋を越えて、又桑名方面からは、町屋橋を越え、JR富田駅から茂福町を抜けて、共にダイハツ中古車センターが目標。

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

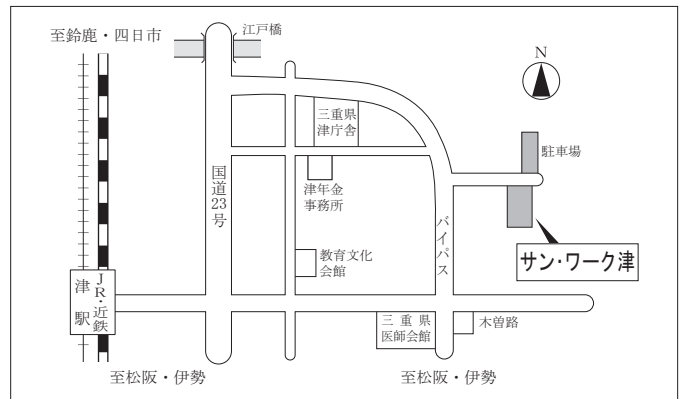
鈴鹿地域職業訓練センター 鈴鹿市鈴鹿ハイツ1-20



- 交通の便 ① 近鉄白子駅前から、平田町行、鈴鹿サーキット行バスで、三交西山バス停下車、徒歩10分
② 鈴鹿市駅発平田町経由白子行バスで、西山バス停下車、徒歩10分
③ 車…国道1号又は23号からサーキット道路に入り、三十三銀行の交差点から左(右)折れしてください。

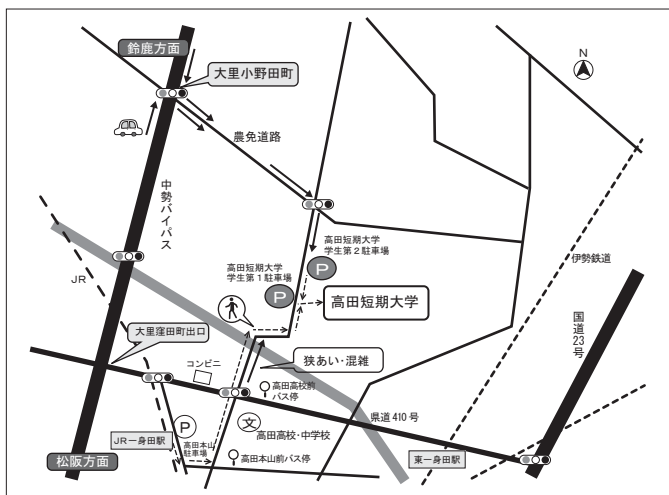
◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

サン・ワーク津 津市島崎町143-6



- 交通の便 ① 津駅下車、徒歩20分
◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

高田短期大学 津市一身田豊野195



- 交通の便 ① JR一身田駅下車、徒歩25分
② 三交バス高田高校前で下車、徒歩18分
津駅より三交バスの案内（津駅より、高田高校前まで約12分）
・ 椋本、豊が丘、高田高校、サイエンスシティ行きに乗車の場合は高田高校前で下車、徒歩18分
・ 三重病院行きに乗車の場合は高田本山前で下車、徒歩25分

お車で越しになる方へのお願い

車でお越しの場合には、高田短期大学学生駐車場をご利用いただきますが、駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。（学校敷地内の大学関係者駐車場には絶対に駐車しないでください）
学生駐車場が満車の場合には、徒歩20分ほど離れた、高田本山駐車場をご利用いただくことになりますので御了承ください。
試験当日、一身田方面から会場に向かう道路は、幅員が狭く、歩行者も多いため大変混雑します。車でお越しの際には、国道23号線中勢バイパスの大里小野田町交差点から農免道路を経由して会場にお越しください。

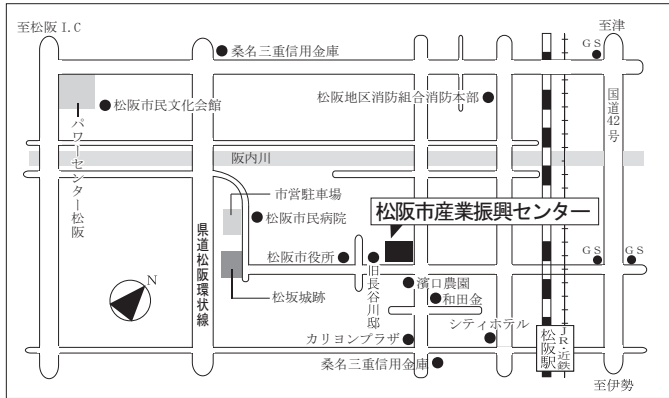
付近に不法駐車等をした場合、試験時間中であっても自動車の移動を命ずることがあります。この場合再入場はできませんので、ご了承ください。

校内でお待ちいただくスペースはありません。集合時間まで校舎の外でお待ちください。

試験会場は土足厳禁です。各自スリッパと履物袋を用意し、履物は袋等に入れ各試験教室へ持参してください。（試験会場にスリッパは用意していません。）

試験会場までの略図

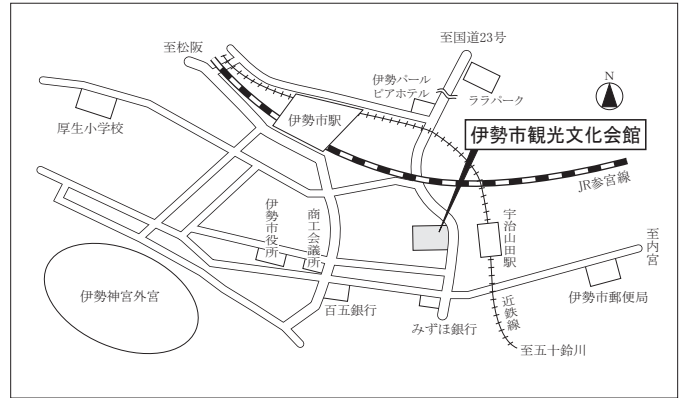
松阪市産業振興センター 松阪市本町2 1 7 6



交通の便 松阪駅で下車、徒歩10分

◎注意…受験者の駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

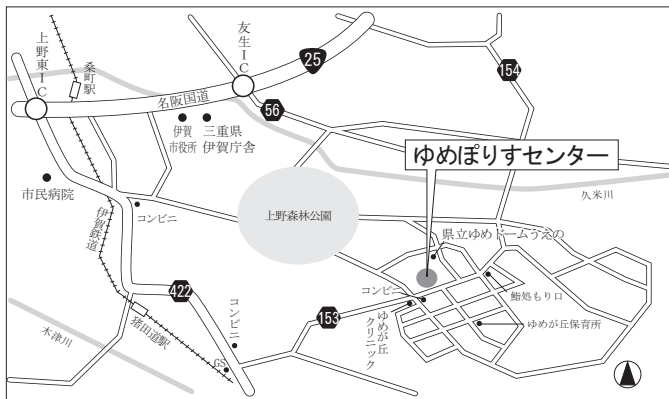
伊勢市観光文化会館 伊勢市岩渕1-13-15



交通の便 近鉄宇治山田駅より徒歩1分、伊勢市駅より徒歩15分

◎注意…受験者の駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

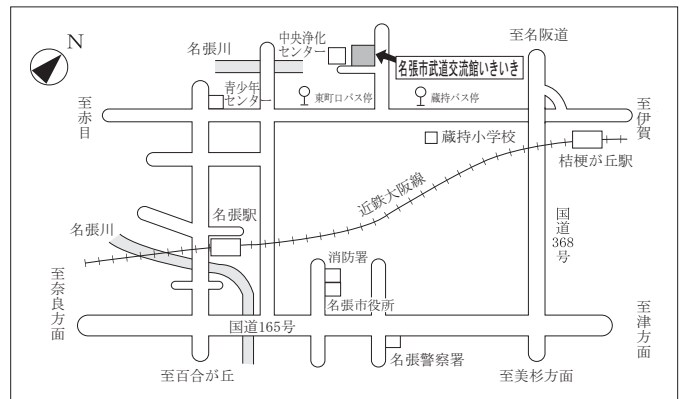
ゆめぼりすセンター 伊賀市ゆめが丘1-1-4



交通の便 ゆめドーム前バス停下車すぐ

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

名張市武道交流館いきいき 名張市蔵持町里2 9 2 8

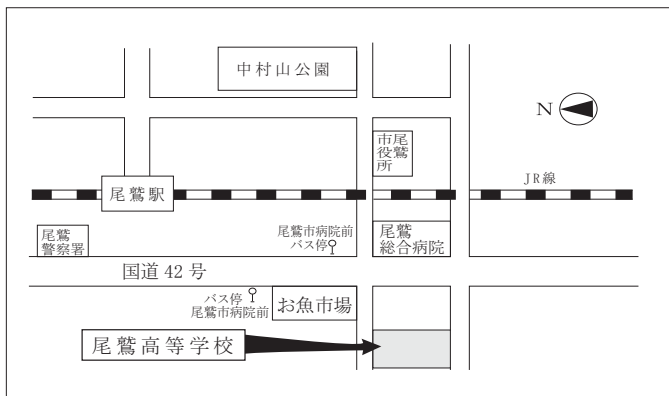


交通の便 最寄のバス停：蔵持バス停下車、徒歩約6分、
東町口バス停下車、徒歩約8分

近鉄：桔梗が丘駅下車徒歩15分

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

尾鷲高等学校 尾鷲市古戸野町3-1-2



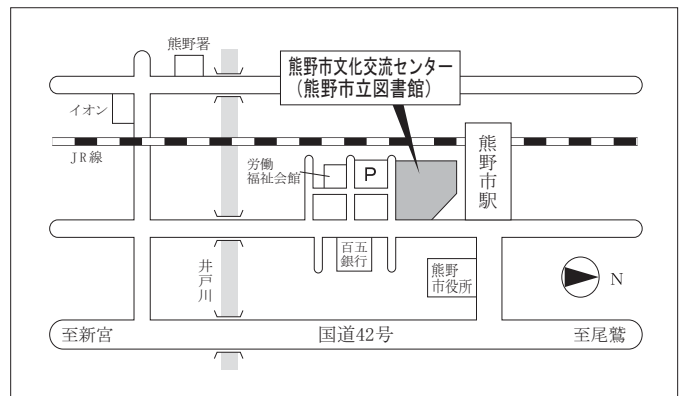
交通の便 J R 尾鷲駅下車、徒歩20分

三交南紀特急バス停、尾鷲市病院前から徒歩5分

◎注意…駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

試験会場は土足厳禁です。各自スリッパと履物袋を用意し履物は袋等に入れ、各試験教室へ持参してください。(試験会場にスリッパは用意していません。)

熊野市文化交流センター(熊野市立図書館) 熊野市井戸町6 4 3-2



交通の便 J R 熊野市駅下車、下車すぐ

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。